

2018年2月23日
千葉支社

踏切事故防止キャンペーンの実施について

JR東日本千葉支社では、踏切内の異常を発見したらすぐ「非常ボタン」を押していただくこと等を、踏切を通行する歩行者やドライバーなどに理解していただくことを目的に、「踏切事故防止キャンペーン」を実施します。

1 実施期間

平成30年2月25日（日）～平成30年3月31日（土）

2 お願いすること

- ・踏切の警報が鳴り始めたら踏切の中には決して立入らないでください。
- ・踏切内の異常を発見した時は、非常ボタンのある踏切においてはすぐに扱ってください。
- ・非常ボタンを扱った場合でも踏切内には立入らないでください。
- ・線路内に石を置く等のいたずらはしないでください。
- ・線路内には立入らないでください。

3 実施内容

(1) 駅及び車内における放送

- ① 千葉支社内の駅や列車内で放送を実施し、幅広く踏切事故防止を働きかけます。

※放送文の一例

JR千葉支社から踏切事故防止キャンペーン実施についてのお知らせです。
JR千葉支社では、2月25日(日)から3月31日(土)まで踏切事故防止キャンペーンを実施しております。
踏切警報機が鳴動してからの無理な横断は大変危険です。絶対に行わないで下さい。
また、線路内に立入り、列車と衝突する事故が発生していますので、線路内に立入らないようにお願いします。
JR千葉支社から踏切事故防止キャンペーン実施についてのお知らせでした。

- ② 駅構内における啓発活動を行います。

駅構内で、キャンペーングッズの配布や、模擬の非常ボタンを活用し、幅広く踏切事故防止を働きかけます。

(2) 踏切付近での事故防止の呼びかけ

駅前広場、交通量の多い踏切等で関係警察署等と協力し、「踏切通行時」の取扱いを示したリーフレットの入ったポケットティッシュとキャンペーングッズを配布し、踏切を通行するドライバーや歩行者などに踏切事故防止を働きかけます。



キャンペーン実施風景



配布用ポケットティッシュ

(3) 新規免許取得者の方々へのPR活動

新規に運転免許を取得される方々を対象に、模擬の踏切（しゃ断桿）を使用し、踏切に閉じ込められた場合の脱出方法の実演、非常ボタンの説明及び取扱いについてPR活動を行います。